蕨
広報WARABI
4
2019/平成31年
わらび・819

●平成31年４月１日発行／発行所・蕨市役所
●３月１日現在人口：75,156人　前月比　－69人
世帯数：38,963　　人口密度：14,707人／㎢
●蕨市の面積　5.11㎢

WARABI

～今月の特集～
●新年度予算
●60周年記念事業

～ 蕨市は市制施行60周年を迎えました ～

三世代で蕨市内に住む西口さん

ジュニアリーダー会の公文会長（左）と岩間副会長（右）

～今月の表紙～
蕨市市制施行60周年記念キャッチフレーズ

４月１日、蕨市は市制施行60周年を迎えました。「笑顔 希望　ずっとぎゅっと蕨」のキャッチフレーズを手にお祝いする皆さん。これから行われる記念事業（12、13㌻）を通じて、この１年間、いっしょに蕨市の還暦の節目を盛り上げていきましょう。

みどり保育園のらいおん組（５歳児）のみんな

日本一のコンパクトシティ蕨の実現へ

平成31年度 蕨市の予算

平成31年度がスタートしました。そこで今月は2ページから9ページまでにわたり、新年度予算の概要と主な事業を紹介します。
ここ2、3ページでは、賴髙英雄蕨市長に新年度の予算編成や市政運営の考え方について、お聞きしました。

新年度予算の特徴:「蕨の未来への創造」

▶3つの基本方向に沿った重点事業
- ◇安全で安心できるまち
- ◇にぎわいあふれる元気なまち
- ◇みんなにあたたかく だれもが住みやすいまち

▶未来に向けた3大プロジェクト
- ◇超高齢社会に対応したまちづくり
- ◇蕨の玄関口にふさわしい 蕨駅西口再開発の推進
- ◇市民サービスと災害対応の拠点となる 市庁舎の建替え

ステージへ
向けて全力で市政運営～

賴髙 英雄（よりたか ひでお） 蕨市長

―31年度の予算編成の考え方をお聞かせください。

市長　31年度は暮らしを支え、心が通い合う「あったか市政」を更に継続発展させつつ、財政健全化など、これまでの市政改革の成果の上に立ち、蕨の未来への飛躍に向けた大きな課題にも果敢にチャレンジする、いわば「あったか市政」第2ステージとして、市政運営を進めていきたいと考えています。そうした考えに基づき「蕨の未来への創造」を予算の特徴とし、引き続き安全安心、にぎわい、みんなにあたたかいまちづくりといった3つの基本方向に沿った重点事業と蕨の未来に向けた3大プロジェクトを力強く進めていきます。

▼3つの基本方向に沿った重点事業

①安全で安心できるまち

市長　消防防災行政の拠点の一つである消防署塚越分署の建替えを進めていくほか、1年前倒しとなった蕨駅へのホームドア

Interview
賴髙 英雄
蕨市長

「あったか市政」第2
～「蕨の未来への創造」に

設置に関しては、今年度末までの完成に向けて、県とともにJR東日本への整備費の補助を行っていきます。また、老朽化した社会インフラの対応では、水道の基幹管路の耐震化の更なる推進、下水道や橋りょうの改修等を計画的に進めていきます。

②にぎわいあふれる元気なまち

市長　中心市街地活性化基本計画を関係機関と連携して推進していくとともに、双子織や河鍋暁斎など、地域資源を活かした蕨ブランドの更なる拡大を図っていきます。また、街中が音楽にあふれ、にぎわいにつながる市民音楽祭を市民の皆さんとの協働で更に発展させ、音楽によるまちづくりを進めていきます。

大盛況となった昨年の市民音楽祭。まちのにぎわいにつながるイベントとして更に発展させていきます

③みんなにあたたかく だれもが住みやすいまち

市長　子育て支援の拡充に向けて、病児・病後児保育施設の開設や子育て世代包括支援センター（母子保健型）の整備のほか、小規模保育園や学童保育室の更なる増設を図っていきます。また、誰もが利用しやすい公民館の整備に向けて、中央公民館と西公民館にエレベーターを設置するほか、市立病院については将来構想の実現に向けて、安定経営を継続させつつ、耐震化の方向性についても検討していきます。

▼未来に向けた3大プロジェクト

①超高齢社会に対応したまちづくり

市長　日本全体が超高齢社会や少子高齢化への対応が求められるなか、ウォーキングを中心とする健康づくりや住民主体の介護予防教室の更なる拡大を図るとともに、認知症対策のいっそうの推進、更には定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスの運用開始など、介護が必要になっても住み慣れた地域で安心して住み続けられる、地域包括ケアシステムの構築に向けて取り組みを加速化させていきます。

地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みを加速化し、安心して暮らせるまちづくりを前進させます

②蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発の推進

市長　蕨駅西口再開発事業においては、蕨の玄関口である駅前広場を拡幅しリニューアルするとともに、魅力的な商業施設の誘致に加えて、図書館や行政センターを整備する計画となっており、31年度には事業主体である準備組合が進める実施設計等への補助を行い、蕨の未来につながる魅力的な再開発に向けた取り組みを進めていきます。

③市民サービスと災害対応の拠点となる市庁舎の建替え

市長　市庁舎は市民サービスの拠点であり、災害時には災害対応の拠点であるとともに、市民の皆さんにとって、身近な存在で、まちを象徴する建物です。30年度に策定した新庁舎整備の根幹となる基本構想・基本計画に基づき、31年度からは2か年にわたり、建物の配置やデザイン、機能、設備などを決める基本設計・実施設計に取り組み、2023年度の完成に向けて本格的な作業を進めていきます。

―31年度の市政運営に取り組む決意をお聞かせください。

市長　蕨市が市制施行60周年を迎える31年度は「笑顔 希望 ずっとぎゅっと蕨」というキャッチフレーズの下、さまざまな記念事業に取り組み、市民の皆さんとお祝いするとともに、蕨の未来への更なる飛躍に向けて大きな一歩を踏み出す年にしたいと考えています。そして市長として引き続き、市民の皆さんとの協働により、全国に誇れる「日本一のコンパクトシティ蕨」の実現に全力を尽くしていきます。

1 安全で安心して暮らせるまち

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン

6つの柱で推進 蕨のまちづくり

続く4ページから7ページまでは、31年度の新規事業や主な取り組みなどを「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンに掲げるまちづくりの6つの基本目標に沿って紹介します。

― 主な事業とその予算 ―

◇新庁舎建設等工事の設計 …… 5,927万円
→今年度から２か年にわたり、建物の配置やデザイン、機能、設備などを決める基本設計・実施設計を行います。31年度は基本設計及び現庁舎解体工事の実施設計に着手します
※新庁舎建設基本構想・基本計画は３月に策定しました。詳しくは市ホームページをご参照ください

◇消防署塚越分署の整備 …… 2億6,677万円
→今年度から２か年にわたり、現在地での建替え整備を実施します。建設期間は７月から１年間を予定し、その間は一時的に分署機能を市民公園管理棟内に移転（５月以降の予定）します

◇想定浸水深表示の設置 …… 105万円
→市内の電柱100本に、荒川が氾濫した場合に想定される浸水の高さや洪水時の避難所の表示を行います

◇ブロック塀等撤去工事補助金 …… 150万円
→道路等に面した安全性に疑いのあるブロック塀等の撤去を促進するため、撤去費用に対して10万円を上限に補助する制度を新設しました。詳しくはお知らせ版３㌻をご参照ください

◇防災設備改修工事設計委託料 …… 968万円
→防災行政無線のデジタル化移行工事に向けて、今年度は既設40局の調査及びシステムの設計を実施します

市庁舎の耐震化整備

＜新庁舎の基本理念＞　―歴史・文化を活かし「未来の蕨」を創造―
人と環境にやさしく、市民に親しまれ、安全でコンパクトな庁舎

2019年度	2020年度	2021～23年度
基本設計	実施設計	建設工事

上記のスケジュールで2023年度の庁舎完成に向けて、整備を着実に進めていきます。

◀現在地での建替えを行う市庁舎

消防署塚越分署の建替え

▶消防署塚越分署の完成イメージ。現分署機能は５月以降（予定）に市民公園管理棟内へ移転します

想定浸水深表示の設置

水害対策として、荒川が氾濫した場合に想定される地面から水面までの高さを示す赤テープや標識を電柱100本に設置します。なお、その選定については町会の皆さんのご意見を伺い、進めていきます。

イメージ

浸水深表示で意識向上を

期待の声

洪水ハザードマップでは、荒川が氾濫した場合、我が家も影響を受けると示されています。浸水の深さの表示が電柱にあると、日頃の危機意識の向上につながりますね。子どもといっしょに確認したいと思います。

齊藤（さいとう） 諭吉（ゆきち）さん
南町２丁目

※４㌻～７㌻に掲載している「主な事業とその予算」の金額は１万円未満を切り捨てにしています

2 豊かな個性を育み 子どもたちの未来輝くまち

▲35人程度学級の実施などにより、教育の更なる充実を図っていきます

▲中央７丁目に開設する「キッズクラブ蕨中央」（建物内１階が同施設）

▶子どもたちの笑顔あふれるまちに

歓迎です病児保育の開始

小学２年生と２歳の息子がいます。どうしても仕事を休めないときもあるので、病児・病後児保育施設が出来ると、私たち保護者にとっては助かりますね。これからも子育て世代に優しいまちづくりをお願いします。

期待の声

小槻（こつき） ちづるさん
中央２丁目

病児・病後児保育施設の開設

２か所の医療機関と連携し今月から開設する、病児保育室にじのへや（中央３-19-8・１階）

病気または病気回復期にある子ども（生後57日～小学６年生）を一時的に預けられる「病児保育室にじのへや」（定員４人）を、新たに開園する小規模保育園と併設する形で開設します。施設の概要はお知らせ版３ページまたは市ホームページをご参照ください。

― 主な事業とその予算 ―

◇病児・病後児保育施設の新設・運営‥1,450万円
→病気または病気回復期にある子どもを一時的に預けられる施設「病児保育室にじのへや」を中央３丁目に今月から開設します

◇小規模保育園の管理運営‥‥‥‥4億5,600万円
→中央３丁目に開園する「保育ルームFelice蕨Ⅱ園」を含む計12園分の管理運営に要する費用

◇民間認可保育園の管理運営‥‥‥7億3,000万円
→計８園分の管理運営に要する費用

◇民間留守家庭児童指導室の新設・整備‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥2,447万円
→民設民営の留守家庭児童指導室「キッズクラブ蕨中央」が中央７丁目に今月開設。その運営費用に対する補助金。また、更なる充実に向け、新たな施設を公募し、その整備費用に対する補助金も計上しました

◇留守家庭児童指導室の管理運営‥1億3,100万円
→計16施設の管理運営に要する費用

◇小・中学校教育情報化の推進‥‥‥6,280万円
→新学習指導要領を見据え、ICT教育環境の整備を推進

◇35人程度学級の実施‥‥‥‥‥‥‥3,270万円
→引き続き、小学校全学年において35人程度学級を実施し、一人ひとりに行き届いた教育を目指します

◇コミュニティ・スクールの導入‥‥‥10万円
→東小・塚越小・東中の３学校区を１地区とした学校運営協議会を設立します

3 みんなにあたたかく 健康に生活できるまち

◀▲保健センター内に整備する子育て世代包括支援センター

心強い産前産後ケア充実

期待の声

この夏に出産を控えています。産前産後と不安なことがたくさんあるので、相談体制がいっそう充実するのは心強いですね。昨年蕨に越してきて、夫婦とも住みやすさを実感しているので、子育てが楽しみです。

小林（こばやし） 奈央（なお）さん
塚越２丁目

▲健康寿命の延伸に向けた取り組みを引き続き推進

— 主な事業とその予算 —

◇子育て世代包括支援センター母子保健型の整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 907万円
→妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を提供するため、保健センター内に整備。保健師が専門的な見地から相談支援を実施します

◇地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1,330万円
→新たに定期巡回・随時対応型訪問介護看護サービスを今年度中に開始するため、事業所への開設準備経費に対する補助を計上

◇重度知的障害者入所施設運営費補助金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 96万円
→埼玉県南部障害保健福祉圏域（蕨市・川口市・戸田市）内の川口市に、入所施設が開設されるため、入所する蕨市民の支援の安定を図ることを目的に新たな補助金を創設しました

◇特別養護老人ホーム用地確保奨励金・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 102万円
→今年２月に開設した「レーベンホームわらび」の用地確保協力者に対し、固定資産税及び都市計画税の課税相当額を交付します

◇健康長寿事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 226万円
→「１日8,000歩のウォーキングと20分間の中強度の運動」を中心とする取り組みを、県の健康マイレージ事業と連携して推進。今年度の詳細は15㌻をご参照ください

5 快適で過ごしやすく 環境にやさしいまち

— 主な事業とその予算 —

◇蕨駅ホームドアの整備 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億1,260万円
→今年度末までの供用開始に向けて、ＪＲ東日本に対し、県とともに整備費の補助を行います

◇錦町土地区画整理事業特別会計への繰出金 ・・ 8億9,609万円
→特別会計（総額14億5,000万円）への繰出金。今年度は22棟の家屋移転や街路築造など事業の推進を図ります

◇公共下水道事業特別会計への繰出金 ・・・・・・ 5億8,794万円
→特別会計（総額17億7,100万円）への繰出金

◀区画整理を着実に推進（錦町松原線）

◀蕨駅ホームドアの完成イメージ。今年度末までの供用開始に向け、関係機関と連携して取り組みを進めます

待望の蕨駅のホームドア

期待の声

利用者の安全性が確保され、不安の解消につながる蕨駅へのホームドアの設置は、私たちが長年望んできたことでした。完成したらどのように設置されたか、協会のメンバーとともにホームを確認したいですね。

古俣（こまた） 貞夫（さだお）さん
蕨市視覚障害者協会会長

※４㌻～７㌻に掲載している「主な事業とその予算」の金額は１万円未満を切り捨てにしています

4 にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち

▲蕨の玄関口にふさわしい蕨駅西口再開発事業を推進

▲▶エレベーターを設置する西公民館(上)と中央公民館(右)

— 主な事業とその予算 —

◇蕨駅西口地区市街地再開発事業の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1億4,100万円
→蕨駅西口地区市街地再開発準備組合が行う実施設計や権利変換計画の策定などに対して補助金を交付し、事業の推進を図ります

◇中心市街地活性化基本計画の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 333万円
→中心市街地整備推進機構の蕨市にぎわいまちづくり連合会への補助等を計上

◇蕨ブランド認定品の情報発信 ・・ 128万円
→蕨の地域資源を活かした、新たな蕨ブランドを認定し、更なる拡大を図ります

◇中央公民館と西公民館へのエレベーターの設置等 ・・・・・・・・・・・・・・・・ 2億3,976万円
→高齢者や障害者など誰もが利用しやすい公民館の整備に向け、両公民館にエレベーターを設置するほか、西公民館は空調設備改修工事も実施

◇音楽によるまちづくり ・・・・・・・・ 325万円
→今年度も市民音楽祭を市民の皆さんや文化団体、経済団体との協働により開催し、まちのにぎわいにつなげていきます

◇商店街街路灯LED化への補助 ・・ 339万円
→ぶぎん通り商店会が計画している街路灯のＬＥＤ化への補助。これにより、市内商店街街路灯のＬＥＤ化率は97％となります

活用したいエレベーター

期待の声

西公民館の２階で毎週囲碁を楽しんでいます。公民館には親子連れから高齢者まで幅広い世代が集うので、エレベーターの設置は便利になり、喜ばしいことです。これを機に公民館の利用者が更に増えればいいですね。

大野（おおの） 和男（かずお）さん
北町５丁目

6 一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち

— 主な事業とその予算 —

◇協働提案事業の実施 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 131万円
→女性の活躍とまちのにぎわいを目指す「蕨マルシェ」や視覚障害者の外出などを支援するボランティアを養成する「ガイドヘルプ基礎講座」など計８事業を実施します

◇国際交流事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 390万円
→蕨市、ドイツ・リンデン市、マッヘルン市などの青少年による国際青少年キャンプ（詳細は13㌻をご参照ください）を開催

◀昨年度の協働提案事業として開催された「わらび防災大学校」のひとこま

プラス60周年

— 市制施行60周年の主な事業とその予算 —

◇市制施行60周年記念事業 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2,217万円
→記念式典や記念イベント、グッズ製作などの予算として、1,400万円を計上。そのほか、苗木市・藤まつり、機まつり、宿場まつりといったお祭り、駅西口イルミネーションの一新、わらびりんごを使った学校給食の提供、ボールゲームフェスタなどの予算を計上しました

協働で更に魅力的な蕨に

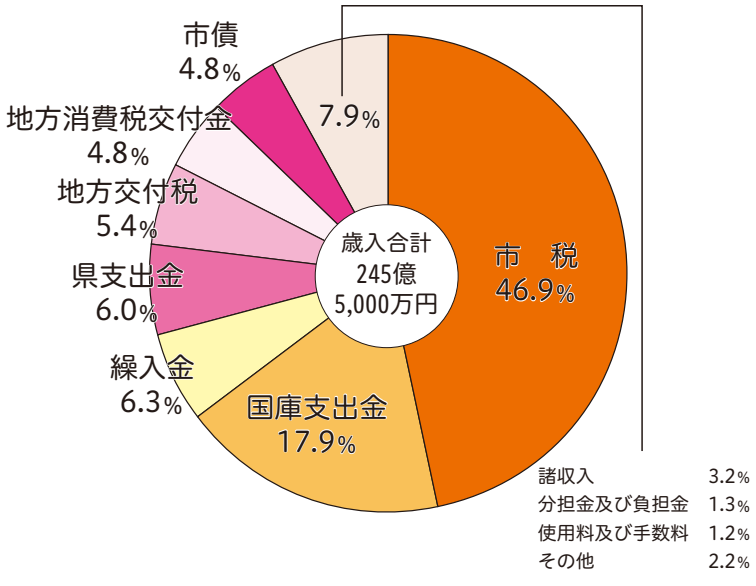
期待の声

「蕨マルシェ」の一員として協働提案事業に携わります。市民と行政が力を合わせて、まちづくりを進めていくことはたいせつなことです。蕨が更に魅力的なまちになるよう、私たちもがんばっていきたいですね。

久場（くば） 和代（かずよ）さん
南町２丁目

平成31年度

一般会計予算　245億5,000万円



ここでは市民の皆さんの生活に関係の深い一般会計の歳入・歳出などについて紹介します。一般会計は前年度比6.3％増の245億5,000万円。６つの特別会計と企業会計を合わせた蕨市全体の予算総額は約463億7,153万円となりました。

一般会計（歳入）

科　目	本年度	前年度	比　較	伸び率
市税	11,520,000	11,270,000	250,000	2.2
地方譲与税	100,000	100,000	0	0.0
利子割交付金	15,000	15,000	0	0.0
配当割交付金	50,000	30,000	20,000	66.7
株式等譲渡所得割交付金	50,000	40,000	10,000	25.0
地方消費税交付金	1,180,000	1,180,000	0	0.0
自動車取得税交付金	15,000	30,000	△ 15,000	△ 50.0
環境性能割交付金	5,000	0	5,000	皆増
地方特例交付金	45,000	45,000	0	0.0
地方交付税	1,330,000	1,290,000	40,000	3.1
交通安全対策特別交付金	8,000	8,000	0	0.0
分担金及び負担金	313,322	305,886	7,436	2.4
使用料及び手数料	294,691	296,838	△ 2,147	△ 0.7
国庫支出金	4,395,730	4,273,192	122,538	2.9
県支出金	1,460,143	1,270,961	189,182	14.9
財産収入	104,731	109,908	△ 5,177	△ 4.7
寄附金	11,500	16,000	△ 4,500	△ 28.1
繰入金	1,550,983	778,260	772,723	99.3
繰越金	150,000	150,000	0	0.0
諸収入	774,500	774,555	△ 55	0.0
市債	1,176,400	1,116,400	60,000	5.4
合計	24,550,000	23,100,000	1,450,000	6.3

単位＝千円、％

（歳入の概要）

歳入の約47％を占める市税は、固定資産税・都市計画税の増などにより、前年度比２億5,000万円増の115億2,000万円を見込んでいます。続いて、国庫支出金、繰入金の順となっています。

（主な用語）

市　　税：市民税・固定資産税など、皆さんに納めていただいているお金

国庫支出金：特定の事業を促進する目的で使いみちを指定し、国から交付されるお金

繰 入 金：一般会計、特別会計、各種基金などの会計間で移動するお金

県支出金：特定の事業を促進する目的で使いみちを指定し、県から交付されるお金

一般会計予算（主な事業）

○主な事業のうち、「新」は新規事業、「拡」は拡充事業、「◎」は市長マニフェスト項目、「☆」は「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進プラン項目、「60」は市制施行60周年記念事業項目

単位＝千円

総務費

◎☆	土地購入費（土地開発公社健全化）	190,005
	蕨駅ホームドア整備費補助金	112,600
60	市制施行60周年記念事業	14,000
60	市民活動推進事業委託料	1,100
拡◎☆60	協働事業補助金	1,310
60	コミュニティ運営協議会交付金	2,420
60	安全安心きれいなまちづくり事業補助金	17,100
拡◎	コミュニティバス運行事業	73,263
	市民会館改修工事設計委託料	24,750
	新庁舎建設等工事設計委託料	59,271
新◎☆	収納対策（自動電話催告システムの導入）	657

民生費

新◎	重度知的障害者入所施設運営費補助金	960
	老人憩いの家みつわ苑改修工事設計委託料	3,498
◎	特別養護老人ホーム用地確保奨励金	1,025
新◎	地域密着型サービス等整備助成事業費等補助金	13,300
	国民健康保険特別会計繰出金	1,251,309
	介護保険特別会計繰出金	795,206
新◎☆	後期高齢者医療特別会計繰出金	165,552
新◎☆	民間留守家庭児童運営費補助金	11,878
新◎☆	民間留守家庭児童指導室整備費補助金	12,600
新◎	病児・病後児保育委託料	14,500
拡	地域型保育給付費	456,000
	生活保護費	2,940,600

生費

◎☆	健康長寿事業	2,260
新	子育て世代包括支援センター事業母子保健型の整備	9,076

一般会計（歳出）

科目	本年度	前年度	比較	伸び率
議会費	249,035	248,273	762	0.3
総務費	2,868,518	2,440,650	427,868	17.5
民生費	12,023,966	11,718,554	305,412	2.6
衛生費	2,116,196	2,067,975	48,221	2.3
労働費	52,379	31,583	20,796	65.8
農林水産業費	8,140	7,983	157	2.0
商工費	225,781	220,703	5,078	2.3
土木費	2,319,149	2,196,452	122,697	5.6
消防費	1,065,573	807,183	258,390	32.0
教育費	2,140,700	1,968,673	172,027	8.7
公債費	1,368,936	1,297,328	71,608	5.5
諸支出金	81,627	64,643	16,984	26.3
予備費	30,000	30,000	0	0.0
合計	24,550,000	23,100,000	1,450,000	6.3

特別会計

会計名	本年度	前年度	伸び率
国民健康保険	7,724,000	7,476,000	3.3
公共下水道事業	1,771,000	1,690,000	4.8
錦町土地区画整理事業	1,450,000	1,475,000	△1.7
介護保険	5,310,000	5,128,000	3.5
後期高齢者医療	934,000	895,000	4.4
公共用地先行取得事業	48,000	47,000	2.1
合計	17,237,000	16,711,000	3.1

企業会計

会計名	予算科目	本年度	前年度	伸び率
病院事業会計	収益的支出	3,282,495	3,302,787	△0.6
水道事業会計	収益的支出	1,302,043	1,322,922	△1.6
合計		4,584,538	4,625,709	△0.9

蕨市全体の予算総額　約463億7,153万円

会計名	本年度	前年度	伸び率
一般会計	24,550,000	23,100,000	6.3
特別会計	17,237,000	16,711,000	3.1
企業会計	4,584,538	4,625,709	△0.9
合計	46,371,538	44,436,709	4.4

単位＝千円、％

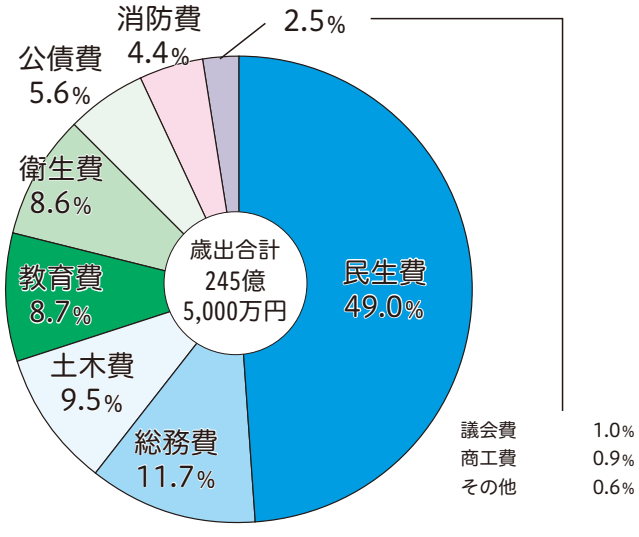
市民１人当たりの予算は

326,198円

※31.1.1の人口（75,261人）で算出

使いみちは

民生費159,763円　総務費　38,114円
土木費　30,815円　教育費　28,444円
衛生費　28,118円　公債費　18,189円
消防費　14,158円　その他　8,597円



（歳出の概要）

歳出の約49％を占める民生費は、小規模保育園の運営に係る子育て関連予算の増額などにより、約３億541万円増となっています。続いて、総務費、土木費の順となっています。

（主な用語）

民生費：児童、高齢者、障害者福祉などに要する費用
総務費：人事、戸籍、情報管理、庁舎管理、防犯、交通安全などに要する費用
土木費：道路、公園、市営住宅などに要する費用
教育費：学校教育、公民館、生涯学習などに要する費用
衛生費：健康増進・予防、環境、ごみ処理などに要する費用
公債費：借入金や利子の支払いに要する費用
消防費：消防、救急、災害対策などに要する費用

教育費		消防費		土木費		商工費		衛
新 60 お祝い給食の提供	100	新 消防署塚越分署整備事業	266,773	新 ブロック塀等撤去工事補助金	1,500	◎☆「蕨ブランド」認定品の情報発信	1,285	塵芥収集委託料	99,407
新 60 ボールゲームフェスタin蕨の開催	298	新 想定浸水深表示設置委託料	1,059	新 都市計画マスタープラン等策定委託料	10,692	商店街活性化事業費補助金	3,395		
新 樹木伐採委託料	897	防災設備改修工事設計委託料	9,680	舗装道等補修工事	38,100	60 駅西口広場イルミネーション装飾委託料	5,382		
ブロック塀補強修繕	1,496	防災設備移設工事	1,770	橋りょう改修事業	71,574	60 観光行事委託料	14,441		
公民館改修工事	194,000			◎☆駅西口地区市街地再開発事業補助金	141,000	60 観光協会補助金	3,082		
中学校教育情報化推進事業	21,309			◎中央第一地区まちづくり事業	55,359				
小学校教育情報化推進事業	41,498			公共用地先行取得事業特別会計繰出金	6,296				
新 中学校夜間学級運営負担金	643			◎錦町土地区画整理事業特別会計繰出金	896,090				
新 コミュニティ・スクールの導入	100			公共下水道事業特別会計繰出金	587,944				

特集

わらび市政スポット

まちの情報を発信します

ここ10、11ページでは、特集・市政スポットとして、今月13日から開催される市長タウンミーティングと、今年度から５年間にわたって進める「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンの後期実現計画について紹介します。

蕨のこれからについて語り合う 市長タウンミーティングを開催

昨年度は延べ526人が来場

市長と直接対話をする場 今年も市内５地区で開催

誰もが住み続けたいと思えるまちづくりには市民の皆さんの生の声をお聴きし、市政に生かしていくことが欠かせません。そこで市では、市長が直接各地域に伺い、皆さんと膝を交えて蕨について語り合う市長タウンミーティングを平成20年度から開催しています。今年は13日に西公民館と東公民館、14日に南公民館、20日に北町公民館、21日に中央公民館と、市内５地区で実施します（左囲み）。

タウンミーティングでは、市政について理解を深めていただくために、市長から「平成31年度の施策・予算について」をテーマに蕨市の取り組みを説明します。後半には意見交換の時間を設けており、例年、多くの声をいただいています。

皆さんの貴重な声を基により魅力あふれるまちへ

皆さんの声が生かされた事例の一つとして挙げられるのが留守家庭児童指導室の充実（下囲み）です。他にも公共施設の整備や保育園、障害福祉に関することなど多くのご意見をいただいており、それぞれの状況や優先順位を踏まえながら、必要に応じて対応に当たっています。よりよいまちづくりに向け、ぜひ声をお聴かせください。

問い合わせ＝政策企画室（☎433・7698）

市長タウンミーティング

テーマ
「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン後期実現計画がスタート!
平成31年度の施策・予算について

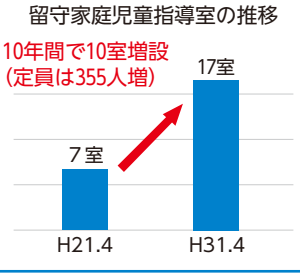
どなたでも自由に参加できます

開催日時・場所
4月13日（土）午後2時～3時半 西公民館
4月13日（土）午後7時～8時半 東公民館
4月14日（日）午後2時～3時半 南公民館
4月20日（土）午前10時半～正午 北町公民館
4月21日（日）午後2時半～4時 中央公民館

託児・手話通訳あり（託児は政策企画室に要事前申し込み）

皆さんの声で「子育てするなら蕨で」と思えるまちに

年々利用者が増加している留守家庭児童指導室。市内では、今月１日に民間により１室新設され、この10年間で10室増（定員は355人増）の17室体制となりました。これからも子育てしやすい環境づくりを進めていきます。



留守家庭児童指導室

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン 今後5年間の後期実現計画を策定

蕨の未来への発展に向け5年間の実現計画を策定

本市の最上位計画として、平成26年度からスタートした「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン。このうちの実現計画について、この度、今後5年間を計画期間とした、後期実現計画（以下本計画）を策定しました。

この5年間、市民の皆さんとともに、住みやすさ日本一のまちを目指してまちづくりを進めてきましたが、本市を取り巻く環境は少子高齢化や人口減少社会への対応、懸念が高まる首都直下型地震への備え、持続可能な地域経済の活性化などさまざまな課題に直面しています。そうしたなか、本計画では蕨の未来への限りない発展に向けて、前期実現計画の取り組みを検証するとともに、社会経済情勢の変化や市民の皆さんのご意見を踏まえた内容としています。

まちの将来像実現のため協働で進めるまちづくり

まちの将来像実現に向け、重点的に推進する取り組みを示した重点プロジェクトでは、これまでの6本のプロジェクトに加え、蕨の未来へ続く重要な取り組みである「超高齢社会への対応」、「蕨駅西口再開発」、「市庁舎の建替え」を「まちの成長と深化を加速するリーディング・プロジェクト」として位置付けました。また、防災、防犯、子育て支援などの各分野においても、まちづくりの新たな課題を踏まえ、内容を更新しています。

市では今後もまちの将来像「安心とにぎわい みんなにあたたかい 日本一のコンパクトシティ蕨」の実現を目指し、誰もが「わがまち」と実感できる魅力あるまちづくりを市民の皆さんと進めていきます。

住みやすさ日本一のまちへ

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン

平成26年度から10年間を計画期間とした市の最上位計画で、将来構想（10年間）と実現計画（前期５年間・後期５年間）で構成しています。実現計画は将来構想で掲げる「安心とにぎわい みんなにあたたかい 日本一のコンパクトシティ蕨」の実現に向けた取り組みを体系的に示したものです。

後期実現計画の体系

後期実現計画

重点プロジェクト

- No. 1　ほっとわらび！安全安心プロジェクト
- No. 2　キラリわらび！子ども未来プロジェクト
- No. 3　イキイキわらび！健康密度日本一プロジェクト
- No. 4　ワクワクわらび！にぎわい創出プロジェクト
- No. 5　住（ス）マイルわらび！暮らし快適プロジェクト
- No. 6　わがまちわらび！市民が主役プロジェクト
- まちの成長と深化を加速するリーディング・プロジェクト

分野別計画

1．安全で安心して暮らせるまち
(1) 防災 (2) 防犯 (3) 交通安全 (4) 消費生活 (5) 消防・救急

2．豊かな個性を育み子どもたちの未来輝くまち
(6) 子育て支援 (7) 学校教育 (8) 青少年の健全育成

3．みんなにあたたかく健康に生活できるまち
(9) 地域福祉 (10) 社会保障 (11) 高齢者支援 (12) 障害者支援
(13) 健康づくり (14) 医療

4．にぎわいと活力、市民文化と歴史がとけあう元気なまち
(15) 地域資源 (16) 産業育成・支援 (17) 勤労者支援
(18) 生涯学習 (19) 文化振興 (20) スポーツ・レクリエーション

5．快適で過ごしやすく環境にやさしいまち
(21) 市街地整備 (22) 道路・交通 (23) 上・下水道
(24) 公園・緑地 (25) 住宅 (26) 環境保全 (27) 廃棄物処理

6．一人ひとりの心でつなぐ笑顔あふれるまち
(28) 地域コミュニティ・市民活動 (29) 人権・平和
(30) 国際交流・多文化共生 (31) 男女共同参画

「コンパクトシティ蕨」将来ビジョン推進のために

(32) 市民参画・協働 (33) 職員・組織体制 (34) 行財政運営

問い合わせ＝政策企画室（☎433・7698）

— 笑顔 希望　ずっとぎゅっと蕨 —

市制60周年を祝う記念事業

昭和34年４月１日に誕生した蕨市は、今月１日に市制施行60周年を迎えました。この節目に、市内で予定されている記念事業の一部を紹介します。

詳細＝政策企画室（☎433・7698）

※この他にも、多くの記念事業を予定しています。詳細は市ホームページを御覧ください

セレモニーと苗木市・藤まつり

今月29日（月・祝）の苗木市・藤まつりに合わせて、オープニングセレモニーを開催します。

●**市制施行60周年記念オープニングセレモニー**／午前10時半～11時
会場＝歴史民俗資料館前
内容＝式典、60周年記念キャッチフレーズの表彰
※10時15分からは北村姉妹（きたむらしまい）による津軽三味線の演奏、セレモニー終了後には抽選会が行われます。

情報ダイヤル

掲載は無料。申し込みは秘書広報課（☎433・7703）へ

●仲間になりませんか

▼**竹紫館**（剣道）月・水・金曜日　午後６時半　同館　月2000円　小学生〈照井・☎090・8478・8294〉

▼**社交ダンス　アドバンス&スピリット**　金曜日　午後７時　福祉・児童センター　月4000円　初心者歓迎〈高橋・☎090・9329・6741〉

▼**北町囲碁クラブ**　土曜日　午後１時　北町公民館　年1200円〈小林・☎431・3180〉

▼**第２和楽備ストレッチ・脳トレ&ラジオ体操絆の会**　月・水・金曜日の午前６時15分からに加え、月・水曜日の午前８時20分から城址公園で実施〈平田・☎080・4179・6907〉

▼**ねこのみみ**（市民交流・談話）月１回　正午　市内　500円〈北田・☎432・8501〉

▼**蕨北町サッカー**　土・日曜日・祝日　北小学校　月1500～2000円（未就学児は年間1000円）年中～小学生　活動時間要確認〈小泉・☎090・4948・5936〉

7/29～8/7

国際青少年キャンプ in わらび

次代を担う青少年たちが国を越えて一堂に会し、交流を育む国際青少年キャンプ。17回目の今回は友好都市ドイツ・リンデン市や、ドイツ・マッヘルン市の青少年が来日し、ふれあい交流協定を結んだ栃木県大田原市（３月締結）でキャンプを開催します。

募集しています

青少年

８月１日～３日に栃木県大田原市でキャンプ　**対象**＝おおむね14～17歳の市内在住者で、上記日程以外の事前研修や報告会等にも参加できる人　**定員**＝15人　**選考**＝書類・面接　**費用**＝10,000円　**申し込み**＝23日までに申込書を秘書広報課へ持参。申し込み時に面接日を決定します。※申込書は学校、公民館、同課かホームページで入手可。

ホストファミリー

海外青少年のホームステイに協力していただける家庭　**期間**＝７月29日～８月７日（８月１日～３日は除く）※下表参照。

国際交流事業実行委員会委員

市の国際交流事業に興味のあるかた、いっしょに活動しませんか。

キャンプ事業の日程（予定）

７月29日～31日	海外参加者受け入れ・家庭プログラム・市内巡り
８月１日～３日	栃木県大田原市でキャンプ
８月４日～７日	交流会・家庭プログラム　など

問い合わせ＝秘書広報課（☎433・7702）

協働事業

	団体名	事業名	事業内容
7月14日	外遊びを考える会「どろんこの王様」	コミュニティのまち蕨から考えよう 子どもの育ちが危うい！ ～遊びこそ学び～（仮）	地域に育てられた子どもが大人となり、次代の子どもを温かく見守り育てるなど、地域の子育て環境を考える機会をつくる
8月12日	笑楽日塾（わらびじゅく）	蕨歴史ヒストリア「市民が語る蕨の歴史」	蕨への愛着、誇りをいっそう深められるよう、市民自らが講師を務め、三和町（みつわちょう）、双子織（ふたこおり）、鉄道などの蕨の歴史を伝える
11月2日	蕨市「彩の花」	市制施行60周年記念式典をお祝いする活花の展示	市制施行60周年記念式典の会場を大きな活花で彩り、式典を盛り上げる

※協働事業の詳細は、市ホームページを御覧ください

番組公開収録

９月21日（土）にＮＨＫの**「ラジオ深夜便のつどい」**の公開収録が市民会館で行われます。応募方法等は決まりしだい、広報蕨や市ホームページでお伝えします。更に、50周年時に公開収録が行われ、大盛況だった**「開運！なんでも鑑定団」**が10年ぶりに蕨に帰ってくる予定です。こちらも詳細が決まりしだいお伝えします。

前回の公開収録

4月29日　オープニング

息の合った三味線を奏でる唯一無二の姉妹ユニット「北村姉妹」

●**苗木市**／午前10時～午後７時　**会場**＝中山道本町通り　**内容**＝苗木の販売他

●**藤まつり**／午前11時～午後４時　**会場**＝三学院　**内容**＝樹齢１００年以上といわれる藤棚の公開他

問い合わせ＝蕨市観光協会（☎434・５６０１）

▼**楊名時**（太極拳）　土曜日　午後２時半　蕨駅東口駅前ラ・セーヌビル　月４５００円／浦島・☎224・５９１５

▼**蕨塚越サッカースポーツ少年団**　土・日曜日・祝日　東小学校か塚越小学校　月２５００円　年中～小学生／永沼・☎452・８１４３

▼**オカリーナわらび**（オカリナの演奏）　月４回火曜日　午前９時　旭町公民館ほか　初心者歓迎　月１０００円／青儀・☎080・５４０４・５２１２

●**参加しませんか**

▼**カノンダンスパーティー**　23日　午後１時　文化ホールくるる　６００円／坂内・☎443・８９６８

▼**北町ドッジボールクラブ**　17日＝午後４時　市民体育館　21日・28日＝午前９時　北小学校体育館　無料　北小学校の児童時間等は要確認／大矢・☎090・９９５２・７６５８

▼**日帰り旅倶楽部参加者説明会**　日時等詳細は電話でご確認ください／岩本・☎090・３４３１・４２９５

●**ご相談ください**

▼**蕨断酒会**（酒害相談）　２日＝中央公民館　12日＝南公民館　18日＝旭町公民館　午後７時　語り合いの場。ぜひ一度、見学にいらしてください／高橋・☎090・２３０２・８５１０

まちの話題

ここでは3月上旬から3月下旬までの話題を紹介します
ビデオマークがついている話題はCATVで放映します

町連の60周年を祝う式典

市内全37町会の町会長で組織する、蕨市町会長連絡協議会の創立60周年を祝う催しが3月3日、市民会館で開催されました。町会活動の発展に貢献された皆さんへの表彰のほか記念講演も行われ、出席した約600人は町会の重要性を再認識するとともに、今後の活動への意欲を新たにしました。

接ぎ木で広げる地域の宝

日本一早く実がなることで知られる「わらびりんご」。この地域の宝を街中に普及させようと、3月5日、西公民館で接ぎ木講習会が行われました。わらびりんごの会の皆さんの指導の下、参加者8人は台木への接ぎ木に取り組み、出来上がった苗木をたいせつに各家庭へ持ち帰りました。

音楽に彩られる春の一日

3月10日、市民会館で「第32回わらび春のコンサート」が開催されました。市内で活動する音楽団体が一堂に会し、日頃の練習の成果をおおぜいの前で発表するこの催し。訪れた471人は、合唱やハーモニカ、フルートアンサンブルなど、12団体の皆さんのすばらしい音楽に聴き入っていました。

CATV 地デジ11ch 「ハローわらび」4月の番組表

市からのお知らせ・地域の話題などをお送りします

放送時間は、毎日午前9時・正午・午後3時・6時・9時からそれぞれ45分間です。

	3/29(金)～4/4(木)	5(金)～11(木)	12(金)～18(木)	19(金)～25(木)	26(金)～5/2(木・祝)
00	タウンタウン わらびりんご 接ぎ木講習会 子どもミュージカル講座	タウンタウン 絵手紙体験 桜のまち南町文化展	タウンタウン 書き方ステップアップ教室 第21回 蕨市民公園桜まつり	タウンタウン 春のお楽しみ会 市長タウンミーティング	タウンタウン 子どもフットサル教室 子ども将棋教室
10	蕨市政なう！ 平成31年度 予算のあらまし①	蕨市政なう！ 平成31年度 予算のあらまし②	特集・河鍋暁斎シンポジウム 暁斎・暁翠が描いた 能狂言の世界	音楽が響き渡るまち 市内3中学校 音楽部・吹奏楽部 定期演奏会	市長の“ほっと”訪問 ビッグフラッグ 実績日本一！ 染太郎（錦町1丁目）
20			特集・ウィークリープラス 栃木県大田原市と ふれあい交流協定締結		採れたてスポット 地域の話題が 盛りだくさん
30	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報	知って得する暮らしの情報

「ハローわらび」DVD／放送終了後から貸し出します　無料　詳細・貸し出し場所＝秘書広報課（☎433・7703）

→時から5時までを予定しています　面会を希望するかたは秘書広報課（☎433・7701）までお問い合わせください

～楽しく歩いてポイント貯めよう～

健康マイレージに参加しませんか

蕨市では「１日8,000歩のウォーキングと20分間の中強度の運動」を中心に健康寿命の延伸に取り組んでいます。皆さんも健康づくりの第一歩として、楽しみながら歩ける健康マイレージに参加してみませんか。

スマートフォンで参加

①コバトン健康アプリをダウンロードする
②Web申し込み後、事務局に保険証のコピーを郵送する
③スマートフォンを携帯して歩く
④アプリから歩数データを送信する

歩数計で参加

①郵送かWeb（保険証のコピーを事務局に郵送）で参加申し込みをする
②歩数計が届いたら郵送料（494円）を支払う
③歩数計を身に付けて歩く
④タブレット端末にかざして歩数データを送信する

貯めたポイントで抽選して賞品プレゼント！

Q 歩数データの送信場所はどこですか

A スマートフォンならアプリを使ってどこでも送信できます。歩数計は保健センターをはじめ、市内各所に新たに設置するタブレット端末（左写真）で歩数データを取り込んで送信できます。

▲市内に設置されるタブレット端末

詳しくは保健センター（☎431・5590）

開催概要

とき＝平成31年４月１日から
対象＝18歳以上の市民、市内在勤のかた
費用＝無料（歩数計は郵送料あり）
申し込み・問い合わせ＝埼玉県コバトン健康マイレージ事務局（☎0570・035810）
〒330－9091
さいたま新都心郵便局
私書箱159号

地域ゆかりの文化を堪能

「桜のまち南町文化展」が３月16日と17日に南公民館で開催されました。蕨にゆかりのある芸術家や地域の皆さんによる作品に加え、河鍋暁斎（かわなべきょうさい）の作品が展示されたほか、記念トークなどが行われ、来場した599人は春の訪れを感じながら多様な芸術に触れ、地域の文化への関心を高めていました。

わが家のアイドル

―564―

楓夏（ふうか）ちゃん（２歳９か月）
榊原（さかきばら）　怜（さとし）さん
泉奈（いずな）さんの 長女
南町１丁目

「走るのが大好きで、とても活発な楓夏。双子の妹たちが生まれてからは、泣くのをあやしたり、起こさないように私たちに「しーっ」とささやいたりと、日に日にお姉ちゃんらしくなってきました。そして外でも周りの子たちを気遣う姿を見せてくれるように。楓夏には、このまま人に対して誠実で、芯のある子に育ってほしいですね」と、父親の怜さんと母親の泉奈さん。

新たな議長に今井氏選出

今井（いまい） 良助（りょうすけ） 議長

３月21日、蕨市議会は定例会で議長に今井良助氏を選出。今井氏は、平成11年に初当選。５期目。新生会。市議会副議長や総務常任委員会委員長、決算常任委員会委員長等を歴任。３度目の市議会議長。中央２丁目在住。78歳。

市民と市長の面会日／面会日は原則毎月第１木曜日となります 今月は４日 ただし５月は９日　時間は午後１→

輝いてます

全日本シニアバドミントン選手権大会全国大会７年連続出場

ひと

安田 明弘（やすだ あきひろ） さん

仕事後の練習で汗を流す安田さん

同世代との勝負は続く

スマッシュの初速が最高で時速493キロメートルに達することから、最速のスポーツとも呼ばれるバドミントン。長年、この競技に情熱を注ぐ安田明弘さん（54歳・錦町１丁目）は、昨年11月の全日本シニアバドミントン選手権大会全国大会に東京代表として出場し、男子50歳以上ダブルスでベスト16の成績を収めました。

高校で初心者としてバドミントン部に入った安田さんは、国体出場経験者の顧問による指導で基礎を固め、試合で勝てるように。大学では学部内の部活動として打ち込み、就職後は実業団チームに所属し全日本実業団バドミントン選手権大会などで活躍しました。

転職などで一時競技から離れるも、蕨へ越してきた翌年の平成19年に市内で活動するクラブ「ヤノックス」と出合い復帰。現在は同クラブと都内のクラブで練習しています。

長いキャリアのなかで、自身のプレースタイルの変化や、新たな醍醐味を感じるようになったという安田さん。プレー面では、思い切り敵陣へ打ち込むスマッシュよりも、相手のリズムを崩す老獪なレシーブが持ち味に。「一瞬の判断で相手の裏をかくプレーができたときは爽快です」と、競技の魅力を語ります。そして安田さんにとって、若い頃から知る選手と長い時を経て対戦できることはシニアならではの楽しみです。「雲の上の存在だった同世代のスター選手と真剣勝負できる。これは燃えますね」と、目を輝かせます。

これまで全日本シニアの全国大会に計10回出場し、最高成績はベスト8。「ベスト4の厚い壁を破るのが目標ですが、あまりそれにとらわれず、楽しみながら長く続けたいです。たとえ一回戦敗退でも、『一回戦進出したよ』と笑い飛ばします」。安田さんのバドミントン人生は、まだ道半ばです。

今月の河鍋暁斎記念美術館

天才絵師の作品 蕨にあり

— No.35 —

暁斎は、動物を主人公にした寓話集『イソップ物語』をもとに、当世への風刺と洒落を効かせた錦絵《伊蘇普物語之内》シリーズを、明治６年（1873）と８年（1875）に出板しています。

この物語は屋根の上にいる羊が下を通る狼を馬鹿にすると、狼は「お前が強いのではなく、今いる場所が良いだけだ」と言い返す話です。屋根の上の羊はタキシードにシルクハットを身に付け、下にいる狼は袴で刀を下げています。文明開化の時流に乗り、一時の成功を収めた人が、時代に取り残された人を見下しているありさまを皮肉って描いています。

本作品は現在の展覧会で御覧いただけます

暁斎筆「伊蘇普物語之内 羊と狼の話」（部分）明治6年（1873）
上州屋板　大判錦絵二丁掛

河鍋暁斎記念美術館　４月24日(水)まで

「暁斎の戯画に見る風刺と反骨」展　同時開催
「暁斎プラスワンシリーズ29 野坂稔和 波の戯画展 Part.3」

開館＝午前10時～午後４時
休館＝木曜日・毎月26日～末日
ところ＝南町４-36-４
入館料＝一般600円　65歳以上500円
高校生・大学生500円　小・中学生以下300円
※65歳以上の人は年齢の分かる物、学生は学生証をご提示ください。
詳　細＝同館（☎441・9780）（20人以上の団体は要予約）

展覧会の詳しい内容は美術館のホームページをご参照ください

Kyosai Kawanabe

現在の茨城県古河市に生まれる。浮世絵や狩野派を学び、江戸・東京の庶民から人気を博す。明治９年、万国博覧会に肉筆画を出品。14年、内国勧業博覧会で日本画の最高賞受賞。娘の暁翠も日本画家。

河鍋 暁斎（かわなべ きょうさい）
天保２年（1831）～明治22年（1889）

●広報蕨　№819　●発行 ／ 蕨市役所　〒335－8501　埼玉県蕨市中央５－14－15　☎048（432）3200　●編集 ／ 秘書広報課広報広聴係